

厚木市環境基本計画（取組の体系案）

1 望ましい環境像

「望ましい環境像」は、本計画が目指す環境の将来像で、各主体と将来のイメージを共有し、その実現に向けて共に考え、環境の保全等に取り組んでいくために定めます。

現行計画では、望ましい環境像『みんなでつくる 自然環境と共生する 元気なまち』を掲げていました。

第10次厚木市総合計画では、将来都市像『自分らしさ輝く 希望と幸せあふれる 元気なまち あつぎ』を掲げ、その実現に向け、6の分野におけるまちづくりビジョンを定めています。

本計画では、現計画での環境像の視点を継承していくとともに、今後、総合計画と一体となった施策の展開を、市民にも分かりやすく進めていくため、上位計画である総合計画の環境政策におけるまちづくりビジョン『環境にやさしく、自然と共生するまち』を、望ましい環境像として設定します。

望ましい環境像

環境に優しく、自然と共生するまち

2 環境像の実現に向けた基本目標

望ましい環境を実現するため、第10次厚木市総合計画の重点施策及び現計画の継続性、環境に関する社会情勢等を踏まえ、次の4つの視点で基本目標を設定します。また、持続可能な開発目標（SDGs）との関係を示し、その達成に貢献していくものとします。

基本目標	主な環境分野
基本目標Ⅰ 持続可能な脱炭素・循環型社会の推進	地球環境 脱炭素社会、循環型社会
基本目標Ⅱ 自然環境と共生した魅力ある都市の実現	自然環境、都市環境 農林業、緑・水辺、生物等
基本目標Ⅲ 安心・安全で快適な生活環境の確保	生活環境 安心・安全、健康
基本目標Ⅳ 環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進	環境学習、環境保全活動 協働社会

基本目標Ⅰ

持続可能な脱炭素・循環型社会の推進

気候変動への適応を進めるとともに、地球温暖化の緩和や資源の循環利用など、地球環境にも地域環境にも優しい暮らしやまちづくりを進め、持続可能な脱炭素・循環型社会を目指します。

基本目標Ⅱ

自然と共生した魅力ある都市の実現

恵み豊かな里地里山や相模川などの水辺の自然と、様々な生物とのふれあいが楽しみ、暮らしてみたいくなるまちづくりを進めます。また、豊かな自然とのふれあいやその恵みを将来世代に継承できるよう、みんなで守り育てていく、自然と共生した魅力ある都市の実現を目指します。

基本目標Ⅲ

安心・安全で快適な生活環境の確保

良質な空気や水・土を守り、育てていくとともに、ごみのポイ捨てや不法投棄などがない清潔で美しいまちづくりを進め、市民が健康で、安心・安全に暮らせる快適な環境を確保します。

基本目標Ⅳ

環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進

里地里山や相模川などの水辺、身近な緑や歴史文化、地域の産業などの多彩な環境資源を活かし、ふれあいを楽しむ・つくる『あつぎエコスタイル』づくりを進めます。
また、環境教育・環境学習を進め、みんなが、暮らしと環境との関わりを学び・考え、行動する、人にも環境にも優しい社会をつくれます。

取組の体系（案）

環境像	基本目標	SDGs	基本施策
環境に優しく、自然と共生するまち	基本目標Ⅰ 持続可能な脱炭素循環型社会の推進		I-1 気候変動の影響把握と適応の推進 I-2 エネルギーを有効活用する社会の構築 I-3 ごみの発生抑制・循環利用の推進
	基本目標Ⅱ 自然と共生した魅力ある都市の実現		II-1 身近な緑と水辺の保全と創出 II-2 まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進 II-3 生物多様性の保全と普及 II-4 農林地、里地里山等の保全と再生
	基本目標Ⅲ 安心・安全で快適な生活環境の確保		III-1 地域美化の推進 III-2 健康で快適な生活環境の確保 III-3 河川と共生する社会の実現
	基本目標Ⅳ 環境を考え・楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進		IV-1 環境情報の発信・共有の促進 IV-2 環境イベント・キャンペーンの実施 IV-3 環境教育・環境学習・環境保全活動の支援